

充電式 ハンディ高圧洗浄機

取扱説明書

18Vリチウムイオンバッテリー×2

UB18VHWMBS09



もくじ

安全上のご注意	1～4
使用上のご注意	4
各部のなまえとはたらき	5～7
ご使用前の準備	8～20
ご使用方法	21～24
長期期間・冬季の保管	25
お手入れ・保管	26
電池パックについて	27
仕様	28
故障かな?と思ったときに	29
修理について	30

- このたびはUBERMANN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、十分ご理解いただいて正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

▼本機は家庭用ですので、業務用として使用は想定しておりません。

安全上のご注意 必ずお守りください。

●いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

※表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や、傷害の程度を次の表示区分で説明しています。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」です。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が障害を負う可能性及び物質・財産の損害が発生する内容」です。

※なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも安全に関する重大な内容を記載しているので、必ず守ってください。

※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

 禁止	してはいけない内容です。
 実行	しなければならない内容です。

 危険	
 禁止	●本機及び付属品の改造はしないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●火や炎または、高温の粉じん、炎塊などに向けて噴射しないでください。 ※火災・爆発・発火・事故やけがの原因になります。
	●人や動物に向けて使用しないでください。 ※けがの原因になります。
	●火器の近くや、爆発物・可燃性ガスの近くで使用しないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●本機の本体機器部に雨水や使用時の水を掛けない、水没させないでください。 ※発火、火災、故障の原因になります。
	●高温の40度以上のお湯、塩分濃度の高い塩水、雨水等は使用しないでください。 ※故障の原因になります。
	●本機を高所で使用しない、また強い衝撃を与えないで移動、保管をおこなってください。 ※事故やけが、故障の原因になります。
	●子供だけの使用はさせないでください。また、本機で遊ばないようにしてください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●本機を使用する場合は、排水口設備の無い室内では使用しないでください。 また洗浄物までの安全な距離の確保できない場所では使用しないでください。 ※おもわぬ事故やけがのおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 危険

- ホースを無理に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。
※故障の原因になります。
- 衣類や履物類・自分自身・他人に向けての使用はしないでください。
※事故やけがのおそれがあります
- 電池パックは、火中への投入、加熱は絶対にしないでください。
- 電池パックの接続端子部を金属や雨水に接触させないでください。
※発火・火傷・けがのおそれがあります。
- 電池パックを火のそばや、炎天下など高温の場所での保管、充電、放置、使用はしないでください。
※電池パックが充放電しなくなり、使用できなくなります。
- 当社指定の電池パック以外を使用しないでください。また改造した電池パックは使用しないでください。
※けがや事故のおそれがあります。

⊘ 禁止

- 劣化した電池パックは使用しないでください。
※発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- 当社電池パックは、専用充電器以外では絶対に充電しないでください。
※電池の液漏れ、発熱、発火や充電器の故障につながります。
- 電池パックを取付けた状態で本体を放置しないでください。
※事故やけがのおそれがあります。
- 充電器の電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。
※傷ついた部分から漏電して火災や感電の原因になります。
- 電源コードを結束したまま使用しないでください。
※火災、感電のおそれがあります
- 乳幼児、子供、身体の不自由な方の近くでは使用しないでください。
※事故やけがのおそれがあります。
- 屋外で充電しないでください。
※故障・発火のおそれがあります。

⚠ 警告

⊘ 禁止

- 体調が優れないときは、使用しないでください。
- 本機に異常音・破損・異臭などがある場合は使用しないでください。
※事故やけがの原因になります。
- 通電状態の電気製品を本機で洗浄しないでください。
※火災、爆発、事故、けがの原因になります。

⚠ 警告

⊘ 禁止	●本機使用中は吸排気口をシートなどで覆ったりして、ふさがないでください。 ※故障の原因になります。
	●本機を高温多湿の場所で使用しないでください。 ※思わぬ事故やけがの原因になります。
	●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。 ※たこ足配線などで、定格を超えると発熱による火災の原因になります。
	●幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●本機を改造、分解修理をしないでください。修理はお買上げの販売店にご相談ください。 ※火災、感電、けがのおそれがあります。
	●雨中や、湿気の多い場所、濡れた場所で充電はしないでください。 ※感電のおそれがあります。
	●濡れた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。充電器や電池パックも触らないでください。 ※感電のおそれがあります。
	●電池パックは充電中熱くなる場合がありますので、過充電しないでください。 ※故障や発火・火災のおそれがあります。
❗ 実行	●付属部品は当社純正部品を必ず使用してください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●本機に接続するホースは指定の仕様範囲を満たしたものを使用してください。
	●指定された用途以外には使用しないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
	●本機の使用の際に、ホースはゆっくりと動かしてください。コンクリートや摩擦の強い床面、コンクリート・ブロック・レンガ等の角で傷つけないように作業をおこなってください。 ※故障の原因になります。
	●本機に使用するホースは内径・長さ・耐圧等の性能を満たしたものを御使用ください。 ※おもわぬ事故やけがの原因となります。
	●本機を凍結しない場所で保管してください。 ※故障の原因になります。
	●電池パックの充電は、換気が良く可燃物が近くない場所でおこなってください。 ※故障や発火のおそれがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 警告

❗ 実行

- 電池の液が漏れたときは、素手で液をさわらず、以下の処理をしてください。
※液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、目をこすらずに直ぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
※液が身体や衣服に付くと、皮膚の炎症や、けがの原因になりますので、きれいな水で洗い流したあと、医師にご相談ください。
※液漏れした電池パックは、使用を中止し、直ぐに販売店へお持ちください。
- 作業中の異音、異臭、動かないなどの異常が発生した場合は、作業を中止し、電池パックを抜いて販売店、または当社にご連絡をお願いいたします。
※ご自分で分解なさらないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実にしっかりと差し込む、また電源プラグのホコリ等は定期的に点検をして除去してください。
- 使用以外は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※守らないと絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

⚠ 注意

🚫 禁止

- 充電器・電池パックに油・雨水などの異物が付いた状態で使用はしないでください。

❗ 実行

- 使用前に本体、電池パック、充電器及び付属品など、部品が損傷なく正常に作動することを、確認してください。
※守らないと破損などによりけがをすることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。
※コードを引っ張ると、破断、感電、ショートの原因になります。
- 電池パックは最後までしっかり差し込み、外れないことを確認してください。
※守らないと、電池パックが落下して事故になるおそれがあります。

使用上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 警告

❗ 実行

- 本機の持ち運び、部品の点検、交換時は必ずスイッチを切り、電池パックを取り外しておこなってください。
※取り外さないと事故の原因になります。
- 電池パックは取扱説明書の手順通り正しく充電してからご使用ください。
※正しく充電しないと故障のおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

本体 充電式ハンディ高圧洗浄機【UB18VHWMBS09】

25Lマルチタンク
(収納ボックス)



電池パックカバー



電池パック



フタ

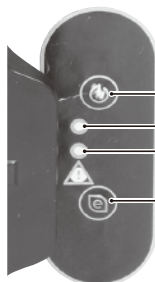
ハンドル

タンクフック

モーターベース

移動用キャスター

スイッチパネル



電源ボタン

標準
エコ

LEDライト表示

ECOボタン

各部のなまえとはたらき

付属品



高圧ホース5m



吸水ホース3m
(ワンタッチジョイント2個付)



給水用クリーン
フィルター



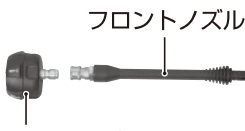
ノズルホルダー



ノズルクリーナーピン



フォームノズル



5in1ダイヤルノズル

フロントノズル



中間ノズル

トリガーガン



◎充電器品番【UB18VCG6A】



◎電池パック【UB18VBP50】×2個

別途別売品使用可

UB18VBP50×2個 (UB18VBP25×2個)

※販売店にてお求めください。

※UB18VBP25で使用する場合は作業継続時間が短くなります。



充電式高圧洗浄機用途

- ご家庭の水道水を直接または、溜水を利用して、手軽に圧力を増し、手などで落としにくい汚れを水圧で落とす高圧洗浄器です。
- 本機使用の吐出圧力水は水が均一に噴射し、きれいに短時間で汚れを落とすことが容易です。また節水と電源のない環境でも使用でき、簡単・短時間での洗浄をおこなえる機器です。

【使用例】窓や網戸・自動車・自転車・玄関・テラス・ベランダ・外階段・外壁・門扉扉など

各部のなまえとはたらき

付属品・別売品

商品名・付属品数	品番・別売品	商品名・付属品数	品番・別売品
トリガーガン 	UBTG1BFS	モーター ベース 	UBMB1
高圧ホース 	UBPH5M	25L マルチ タンク (収納BOX) 	UBWTB1
中間ノズル 	UBEXTN1	25L マルチ タンクフタ 	UBWTC1
フロントノズル 	UBEXTN2	吸水ホース (ワンタッチ ジョイント 2個付) 	UBWT1
5IN1 ダイアル ノズル 	UBDN1	給水用クリーン フィルター 	UBCRF1
フォーム ノズル 	UBFN1	ノズルホルダー 	UBNH
電池パック × 2個 	UB18VBP50 (単体)	25L マルチ タンク用 フィルター 	UBWTF1
充電器 	UB18VCG6A	ノズルクリーナーピン 	NCP-2
		取扱説明書	

◆本機の付属品・別売品以外のご使用はしないでください。

※故障の原因になります。

◇本機付属品・別売品は店舗に在庫されていない場合がありますので、ご了承ください。販売店にて別途注文になります。

○作業するときは、水に濡れてもかまわない着衣を着用してください。また必要に応じて、保護メガネ・作業用手袋等の保護具をご使用ください。

○周囲に人や動物がいる場合は、保護具を着用させるか、いない場所で作業をおこなってください。

ご使用前の準備 電池パックを充電する

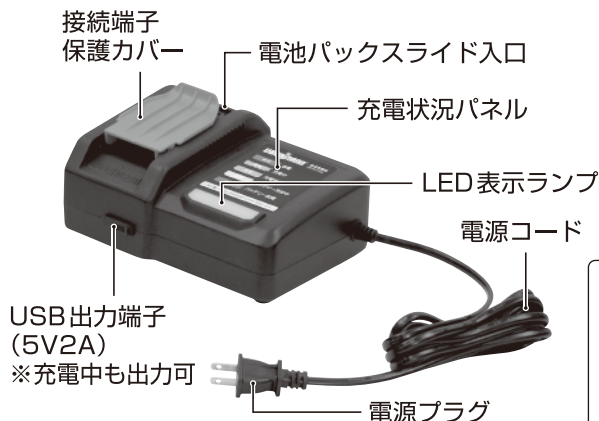
⚠ 警告

⊘ 禁止	● 雨中や湿気の多い場所で、充電はしないでください。 ※感電のおそれがあります。 ● 本機を純正の充電器、電池パック以外で使用しないでください。 ※事故やけがのおそれがあります。
❗ 実行	● 充電器は、AC100Vの電圧でご使用ください。直流電源、エンジン発電機では使用しないでください。 ※火災のおそれがあります。 ● 本機専用の充電器、電池パックをご使用ください。違った物を使用すると充電ができません。 ※破裂、損傷のおそれがあります。 ● 充電は環境温度が0～30℃の範囲で充電をおこなってください。範囲外では十分な充電ができない場合があります。 ※破裂、発火のおそれがあります。 ● 充電は換気の良い場所でおこなってください。充電中は、充電器の空気口をふさがないでください。また、布などで覆わないでください。 ※破裂、発火のおそれがあります。 ● 充電が終わりましたら、電池パックを抜き、電源プラグも電源コンセントから抜いてください。 ※放置しますと火災のおそれがあります。 ● 電池パックの連続使用や連続充電では、電池パック、充電器自体の温度が上昇していますので、十分な充電ができない為、温度が低くなってから充電をしてください。 ※電池パックは使用直後は放電熱で上昇し、充電ができない場合があります。 ● この充電器は取扱説明書に従って、確実にUBEAMANNブランド18V専用電池パックUB18VBP25/50を取付けてご使用ください。 ※専用の本機・電池パック以外での使用はしないでください。事故やけがのおそれがあります。

ご使用前の準備 電池パックを充電する

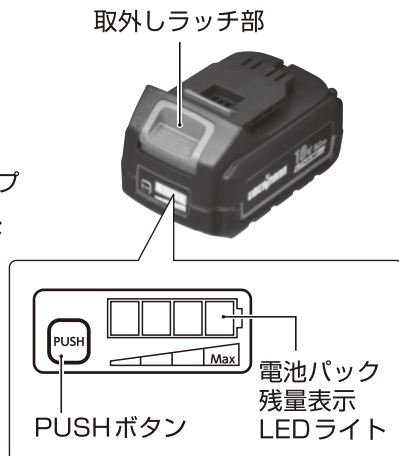
充電器・電池パックの各部のなまえ

【18V 専用充電器】UB18VCG6A



- ◆USB出力端子は電池パック充電と単独での出力が可能。
- ◆USB出力端子5V2A仕様。
- 大型LED表示・充電開始及び満充電完了時に電子音機能搭載。

【電池パック】UB18VBP50



- 電池パックは全て残量表示LEDライト付
- PUSHボタンで電池電圧が一目で分かる機能付

⚠ 注意

- この充電器は取扱説明書に従って、確実にUBEAMANNブランド18V専用電池パック UB18VBP25/50を取付けてご使用ください。
- ※専用の本機・電池パック以外での使用はしないでください。事故やけがのおそれがあります。

別売品のご案内

UBERMANNシリーズ 電池パック

- 電池パック 品番：UB18VBP25 (容量2.5Ah)
- 電池パック 品番：UB18VBP50 (容量5.0Ah) セット品同タイプ



お知らせ

- 充電器の充電時間が異なりますのでご承知ください。

充電器 UB18VCG6A	電池パック	充電時間(約) 使用後冷ました電池パック	UBシリーズ
//	UB18VBP25	約35分	18V全種 使用可能
//	UB18VBP50	約70分	

ご使用前の準備 電池パックを充電する

充電器充電表示ライトの見かた 【UB18VCG6A】

ライト表示	緑	表示内容	参照
赤 赤点灯		通電状態 赤点灯（電源に差し込んだ状態です）通電表示。	P.12
緑 緑点滅		充電開始時 緑点滅 電池パックを差し込むと『ピッピッピッ』と電子ブザーが鳴り、冷却用ファンが始動します。通常充電。 充電中 緑点滅	
緑 緑点灯		充電完了 緑点灯 電子ブザーが『ピッピッピッ』と鳴る。 緑点灯の充電完了（目安）時間は、電池の種類により異なります。 UB18VBP50＝約70分 UB18VBP25＝約35分	
黄 黄点灯		冷却中 黄点灯 電池パックが高温です。冷却後自動的に充電開始。	
（異常時のライト表示及び表示内容）			
赤 赤点滅		電池故障の場合 赤点滅 ※新品電池パックをお買い求めください。	

冷却用自動ファンについて

- 充電を開始すると自動でファンが作動します。

電子ブザーの鳴るタイミング

- 電池パックが正常の場合、充電器に差し込んだ充電開始時に [ピッピッピ] と約4秒間鳴ります。【緑点滅】
- 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯になります。同時に電子ブザーの [ピッピッピ] の音が約4秒鳴ります。

充電の前に

- 充電器は0～40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パックを充電してください。(充電する場所との温度差が15℃以内が良い。)
- 電池パックの温度が0℃以下または充電する場所の温度差が大きい場合は十分に充電できない場合があります。その場で長い時間 (1時間以上) 放置してから充電してください。(電池パックの表面温度と電池パック内部の温度差があるため)

！ 実行

- 電池パックを2個連続で充電を行う時は、充電を約30分以上休止し、充電器の温度が下がってから充電をしてください。
- 充電器はホコリの多い場所や、水や雨にかかる場所で使用しないでください。故障の原因になります。

お知らせ

- この説明書に記載の温度は目安です。実際には条件により、多少のずれが生じる場合があります。

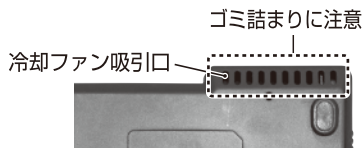
ご使用前の準備 電池パックを充電する

冷却システムについて

- ①電池パックの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンにより電池パックを効率良く冷却するシステムです。冷却ファン吸引口は送風の音がしますが故障ではありません。
- ②冷却ファンが故障したり、充電器や電池パックのゴミ詰まりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点灯し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなることがあります。このようなときは、充電器、電池パックの通気口がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ③充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点灯していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
※充電器、電池パックの通気口をふさがないでください。
※頻繁に「黄」のライトが点灯するようなときは、点検・修理を販売店にお申し付けください。
- ④充電完了後冷却ファンは同時に止まりません。充電環境温度にもよりますが、満充電電池状態では電池パック自体の温度が上がっているため、ファンは止まりませんが、温度が下がれば自動で冷却ファンは停止します。充電完了同時には止まりませんが故障ではありません。



①充電器本体



②冷却ファンの通気口
(充電器の裏側)



③電池パックの通気口
(電池パック上部)

電池パック残量表示LEDライトの見かた

[UB18VBP25] [UB18VBP50]

- 電池パックLED正面左の残量確認ボタンを押すと使用前、中、後の電池残量が確認できます。

電池パックLED表示	電池電圧残量目安	充電指示状況
点灯	75%～99%	作業良好・保管可能
点灯	50%～75%	作業可
点灯	25%～50%	充電をしてください
点滅	0%～25%	作業中止・充電をしてください

- 電池残量表示LEDライトが1灯点滅のまま作動を続けると、電池パック自体が充放電しなくなり使用できなくなります。過放電状態といえます。

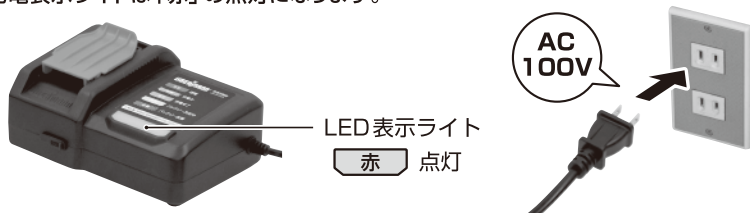
⚠ 注意

- 電池パックの表示LED点灯数は利用状況や気温などによって実際の表示残量と異なる場合がありますので、目安として参考にしてください。
- 作業開始前後瞬間でもLED残量表示が異なることがありますので、作業前には満充電状態から使用されることを望みます。

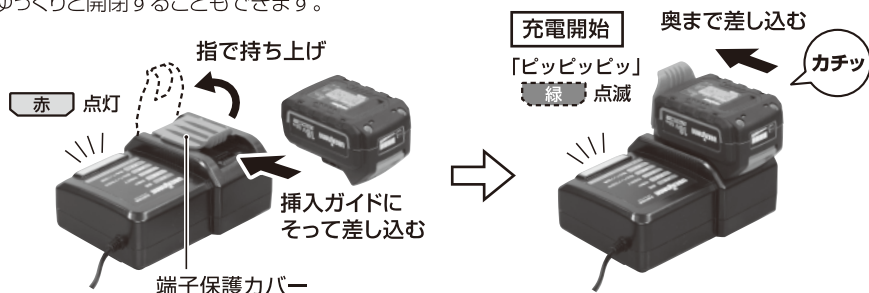
ご使用前の準備 電池パックを充電する

充電のしかた

- 1 充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。
充電表示ライトは「赤」の点灯になります。



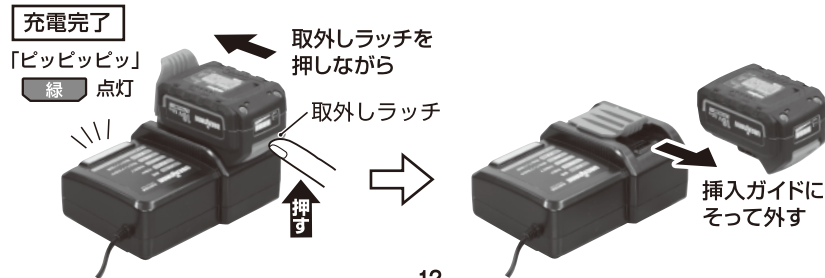
- 2 電池パックを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。
充電器の端子保護カバーは指で持ち上げるか、電池パック挿入に伴い、ゆっくりと開閉することもできます。



- 3 ①電池パックを挿入すると充電表示ライトが「緑」に点滅し、「ピッピッピ」充電開始電子ブザーが短時間流れ、充電を開始します。
②充電が完了すると「緑」の点灯に変わり、充電完了電子ブザーが鳴ります。そのまま電池パックを挿入しておけば冷却します。
※充電時間は周囲温度（10℃～40℃）や電池パックの状態（新品・長期保存電池パックや寿命に近い電池パックなど）により変動します。
③充電完了後すぐに使用しない場合は、電池パックの冷却を行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。冷却時間は約1時間です。
④電池パックを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。

LED表示ライト

- ① 緑 点滅 + ビッビッビッ...
緑点滅 数秒
- ② 緑 点灯 + ビッビッビッ...
緑点灯 数秒



ご使用前の準備 電池パックを充電する

USB 電源端子への接続

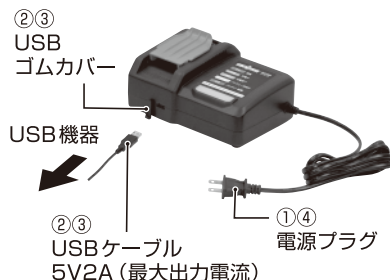
⚠ 注意

- 本機充電器は、様々なUSB機器の外部電源としても使用することができます。
(最大出力電流は5V2A)
次の注意事項をお読みの上、正しくお使いください。

- 本機充電器は、専用電池パックを充電しながらでも、USB電源の利用が可能です。
- 万一の場合に備えて、ご使用になるUSB機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。
※接続したUSB機器の内部データが（予測できない問題により）破損・消失する可能性があります。
- USB機器の種類によっては、動作しない、または充電できない機種があります。
- 5V2Aを超える出力電流を必要とするUSB機器は、充電器に接続しないでください。**
USB電源端子の最大出力電流は、5V2Aです。
※使用接続機器や本機故障の原因になるおそれがあります。
- 充電器との接続には、USB機器付属のUSBケーブルをご使用ください。【市販品をお買い求めください。】
- 使用後は充電器正面のUSBゴムカバーを戻してください。
※USBゴムカバーが開いていると充電器内部に水滴やホコリが侵入し、充電器の故障につながります。

【使用手順】

- ① 充電器の電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。
- ② 本体正面のカバーをはずして、USBケーブルでUSB機器と充電器を接続してください。【市販品】
- ③ 使用後は、USB機器、USBケーブルを取外し、カバーを戻してください。
- ④ 電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。



ご使用前の準備 充電器を壁に取付けて使用する

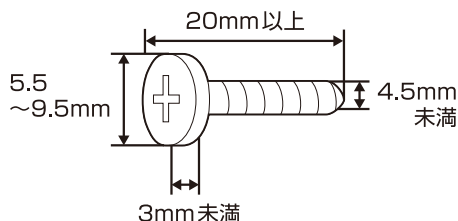
⚠ 注意

- 壁に取付けて使用する場合は、必ず吊り下げ用ネジ2本で本機の裏面のネジ穴に確実に吊り下げてください。
※落下して破損したり、けがの原因になります。
- 充電器の取付け作業をするときは、電池パックを抜き取り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で設置してください。
- 充電器を壁に取付け後は、電池を抜き取るときに充電器が落下することがありますので、必ず充電器上部に固定ネジを打ち込んで、充電器が外れないようにしてください。
- 壁に取付ける場合は、充電器の重さに電池パックの重さが加わり約1.5kgになりますので、取付ける場所が耐荷重に耐えられるか確認し、不足の場合は取付け場所を十分補強してください。
- 壁掛けした充電器に電池パックを充電したり、取外しの際は動作を途中でやめないでください。電池パックが落下したり、充電器が壁より外れたりして危険です。
- 壁取付けのネジは定期的に緩んでいないか、しっかり固定されているか確認してください。

充電器の壁掛けの準備

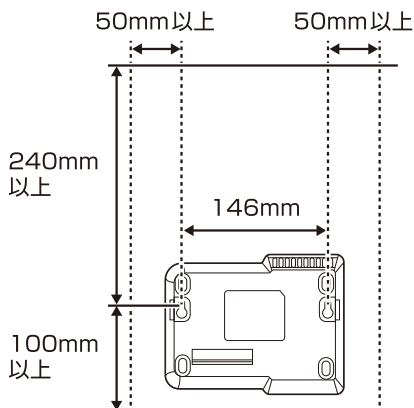
1) 用意するもの(市販品でご用意ください)

- ①木ネジ(吊り下げ用)
4mm×20mm以上=2本
- ②木ネジ(充電器固定ネジ)
4mm×30mm以上

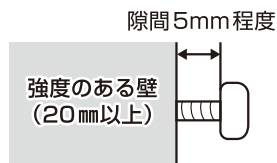


2) 吊り下げ用ネジの取付け

- ①取付けの壁面が凹凸等の障害物がないこと、また壁内や裏に電気配線や通信配線、ガスの配管等がないことを確認してください。



- ②充電器の他電池パックを差し込んでもネジが抜けない強度のある壁面に取付けてください。



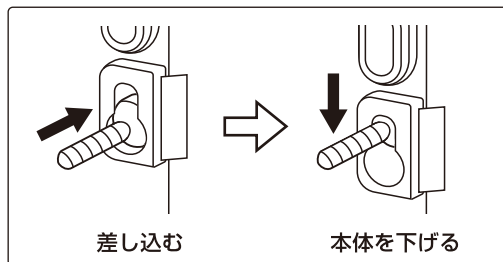
ご使用前の準備 充電器を壁に取付けて使用する

3) 充電器の取付け

吊り下げ用ネジに本機充電器裏面のネジ穴を2ヶ所あわせて、ネジが穴に入った後に引っ掛けて充電器を下に下げてください。

4mm×20mm以上ネジ

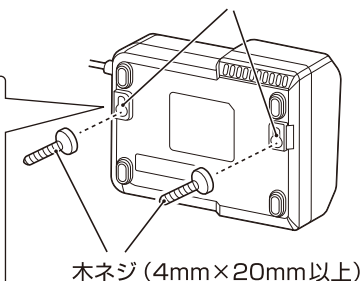
※壁面ネジ2個と充電器ネジ穴2個が、引っ掛かっていることを確認してください。



【充電器裏側】

吊り下げ用ネジ穴

木ネジ (4mm×20mm以上)

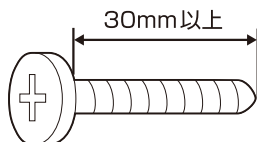


4) 充電器を固定する

充電器がより安全に壁面に固定、保持できるように固定用ネジを図のように締め込んでください。

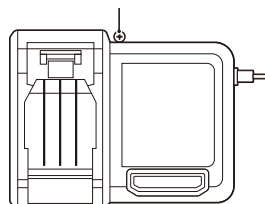
※本機を破損させないようにネジを打ち込んでください。(市販品ネジ)

使用例 4mm×30mm以上ネジ



【充電器表側】

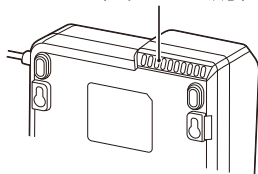
固定ネジ (30mm以上)



5) 充電器の日常点検

- ①日頃から安全に効率よくお使いいただくために日常定期点検を行ってください。
- ②充電接続端子等のゴミやホコリの撤去をする。
柔らかいブラシでまたはエアースターなどを使用して清掃してください。
- ③冷却ファン吸引口は常にゴミやホコリを避けて使用してください。

冷却ファン吸引口



6) 保管について

- 子供の手の届かない場所、鍵の掛かる場所に保管してください。
- 湿度の高い場所や温度が急変する場所に保管はしないでください。
- 雨水の掛かる場所は絶対に避けて保管してください。
- 直射日光の当たる場所での保管はしないでください。
- 揮発性物質に近い場所に保管しないでください。

ご使用前の準備

⚠ 警告

- 本機の保管は凍結しない場所で保管してください。
※故障の原因になります。
- 本機に異常音・異臭・煙が出た・異常な熱等が生じた場合は、個人で修理をせず販売店にお持ちください。万一個人修理で発生した不都合、事故等については一切の責任を負いかねます。
- 本機使用で、炎や高温の粉じんの塊や、通電状態の電気製品、人や動物に向けて噴射しないでください。
※火災・爆発・疾患・火傷・けがの原因になります。

1) 梱包箱より本機を取出し付属品の確認をする

※部品不足・部品の損傷がある場合は直ぐに販売店に現品を持ち込んでください。

※開封する場合は、床やフローリングに傷が付かないように敷物をしてください。

①本機や付属品は取扱説明書P.6でご確認ください。

②25Lマルチタンク（収納ボックス）両端にあるバックルを左右に開いてください。
25Lマルチタンクのフタを外してください。

③25Lマルチタンク（収納ボックス）内からモーターベースを取出してください。

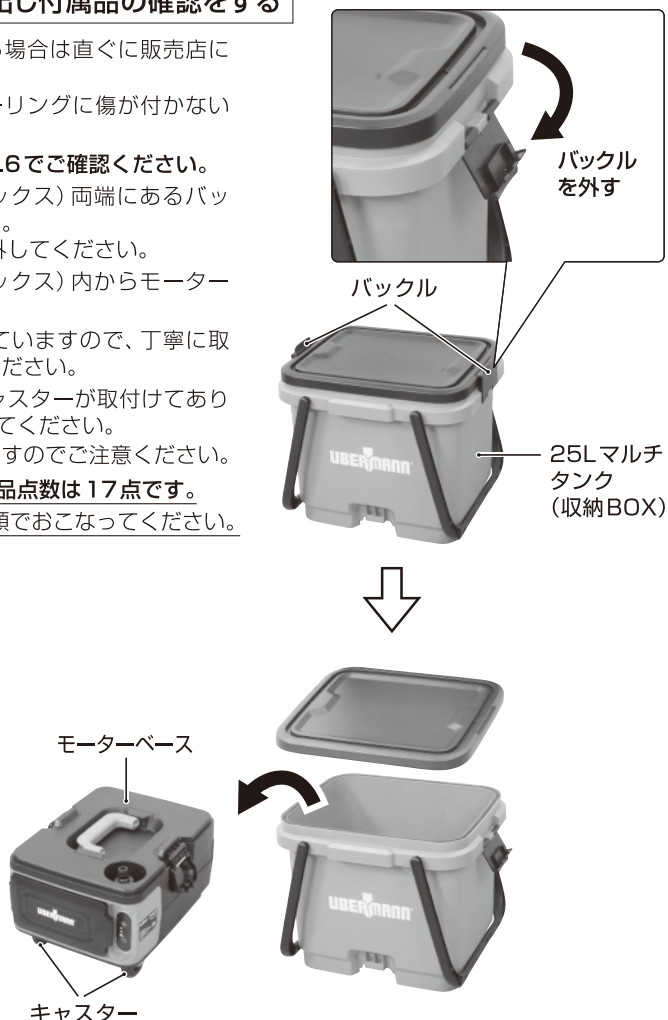
④その他の付属品も同梱されていますので、丁寧に取出し部品確認をおこなってください。

⑤モーターベース下部にはキャスターが取り付けられていますので、平らな場所に置いてください。

※傾斜場所では勝手に動きますのでご注意ください。

◎取扱説明書含めて、全ての部品点数は17点です。

■収納する場合は、⑤➡②の手順でおこなってください。



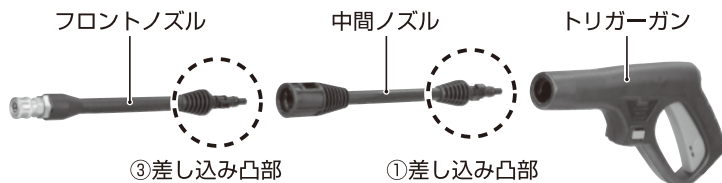
ご使用前の準備

2) フロントノズル・中間ノズルの取付け方法

工具不要

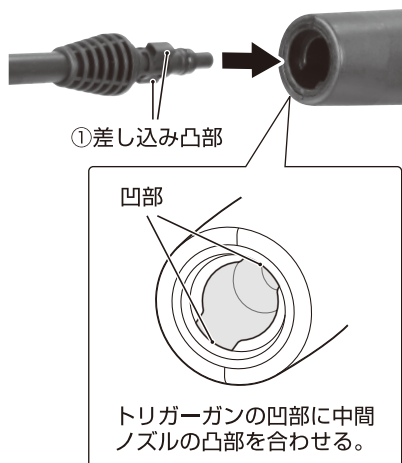
◆各ノズルを取付けても作業はできません。

③ 5in1 ダイアルノズルの取付け方法 まで完了してください。



①トリガーガン先端に中間ノズルの差し込み部を差し込みます。

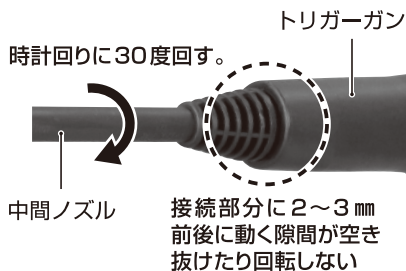
- 差し込み凸部とトリガーガン凹部を合わせて差し込んでください。
差し込み位置が合っていないと奥まで差し込めません。



②中間ノズルを奥まで差し込み、中間ノズルを押し込みながら時計回りに約30度回して動かないところまで回してください。

- 中間ノズル取付け後は中間ノズルは前後に2～3mm動き、回転はしません。

③中間ノズルの先端側にフロントノズルを①と同様に位置を合わせて約30度回転し抜けないことを確認してください。確実にハマっていれば2～3mm前後に動く隙間が空き、回転もしません。



ご使用前の準備

③ 5in1 ダイアルノズルの取付け方法

工具不要

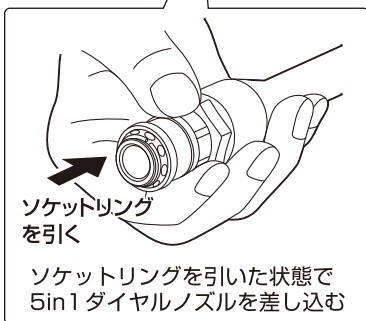
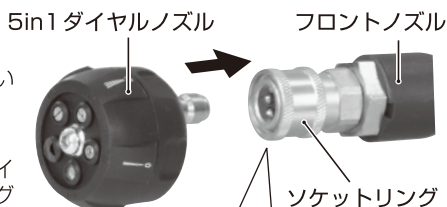
- ◎洗浄作業が可能になります。
 ◎工具レスで2タッチ取付け・取外しができます。
 ①フロントノズル先端にある、ソケットリングを引いてください。

- ②ソケットリングを完全に引いた状態で、5in1 ダイアルノズルを差し込んでください。ソケットリングが元の位置に戻りロックされます。

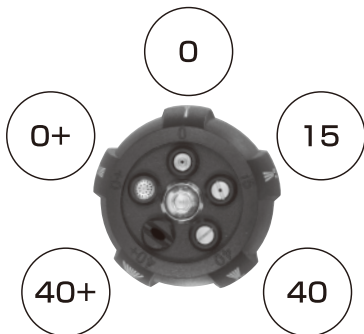
※5in1 ダイアルノズル抜けないことを確認してください。

- ③5in1 ダイアルノズルのベース部を手で押さえながらダイヤル部を5段階に回転させ、用途に合った吐出状態に調整してお使いください。

- ダイヤル位置はベース部の▲マークに合わせてください。
- ダイヤルで選択できる水の射出形態は5種類あります。

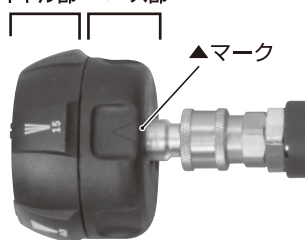


5in1 ダイアルノズル射出形態



高圧	0	直射	
	15	拡散(小)	
	40	拡散(大)	
低圧	0+	直射	
	40+	拡散	

ダイヤル部 ベース部



ベース部半分を手で押さえながら、ダイヤル部を5段階に回転させる。

ご使用前の準備

4) ノズルホルダーの取付け方法

ノズルホルダーは作業中にトリガーガンを一時的に差し込む為のホルダーです。

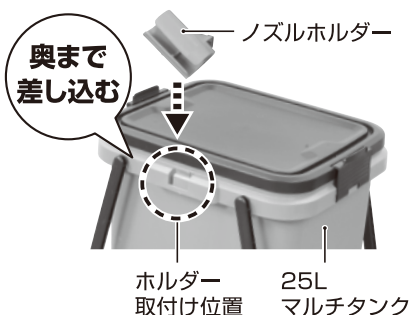
ノズルホルダーを25Lマルチタンクのホルダー取付け位置に奥まで差し込みます。

⚠ 注意

ノズルホルダーは1度取付けると25Lマルチタンクから取外しは出来ません。

必要な場合のみお取付けください。

また作業後の収納も考慮してください。



5) フォームノズルの取付け方法

◎トリガーガンまたは中間ノズルに取付けて使用します。

※フロントノズルには取付けできません。

トリガーガン/中間ノズルの先端奥まで差し込んで約30度時計回りに回して固定し抜けないことを確認してください。

※右図タンク部分が真下になるようにノズルに取付けてください。

逆さまに取付けると吐出されません。



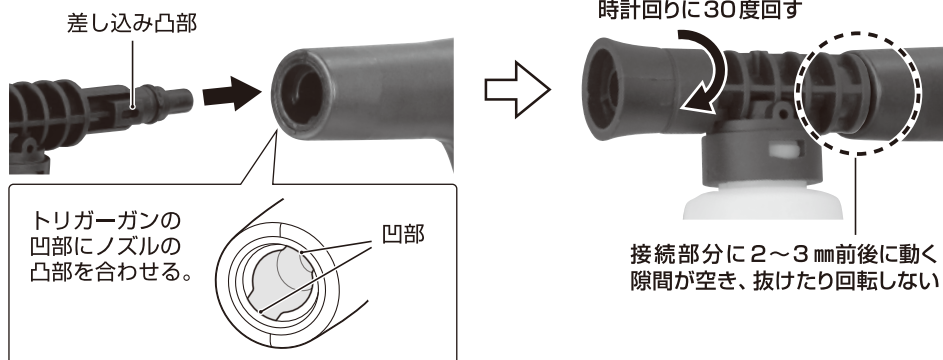
洗浄剤の消費時間の目安

●ECOモード：約30秒

●標準モード：約20秒

※容器内の洗剤液が無くなる目安です。

※洗浄剤は水に近い状態（固さ）での目安です。



ご使用前の準備

6) 電池パックをセットする 付属電池パックUB18VBP50×2個使用

- ◎電池パックUBシリーズ18Vは共有電池パックです、追加でご購入の場合は店舗にて別途販売しています。
- ◎UB18VBP25電池パック×2個での使用も可能ですので、店舗にご相談ください。(作業時間は付属のUB18VBP50の約半分となります。)

①モーターベースの電池パックカバーを開けてください。



②付属の電池パック2個を部接続端子にスライドさせ奥まで確実に差し込んでください。



③2個ともセットしたら、電池パックカバーを閉じてください。

※電池パックカバーを確実に閉めてください。



ご使用方法

⚠ 警告

- 濡れた手で電池パックの取付け・取外しは絶対にしないでください。
※感電のおそれがあります。

⚠ 危険

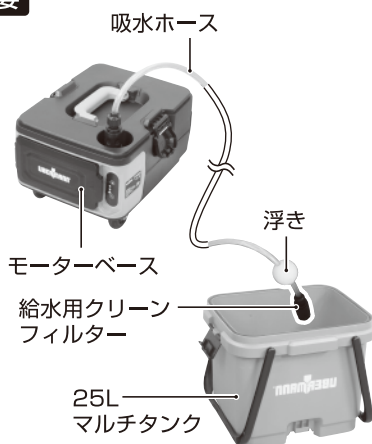
- 電池パックはモーターベース電池ボックスに完全にセットされ、電池パックカバーも完全に閉まっていることを確認してください。
※感電や漏電のおそれがあります。
- モーターベースが作業中に水没しないように工夫してください。
※漏電して故障の原因になります。
- 使用する水は水道水またはきれいな水を使用してください。
※泥水・錆水・汚れた水または異物の混入した水（塩・肥料・クリーニング液）を使用すると故障の原因になります。

◇ 給水方法

1 溜め水を使用する場合（自吸式使用） **工具不要**

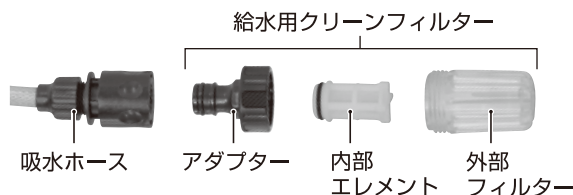
●25L マルチタンクに水を溜める

- 25L マルチタンクの満水容量は約25Lです。
- モーターベースの給水口に吸水ホースのカップリングをカチッと音がするまで確実に差し込みます。（カップリングをはずす際はリングを引きながらカップリングを抜いてください。）
- 吸水ホース先端に給水用クリーンフィルターが取付けられていることを確認してから25L マルチタンクに吸水ホース先端を入れます。
※給水用クリーンフィルターを取付けないとゴミ等が吸い込まれ、モーター部の故障の原因になります。ご注意ください。
- 25L マルチタンクから吸水ホースが飛び出ない様に浮きの位置を調整してください。
※付属の25L マルチタンク以外に市販のバケツをご使用いただけます。



⚠ 警告 給水用クリーンフィルターについて

- ①給水時の溜め水にゴミなどが混入しているとモーター機器が故障する原因になりますので、必ず取付けてご使用ください。
※内部エレメントが汚れたら清掃してください。
- ②アダプター部と外部フィルターはネジ式ですので、時計回りで締まり、逆回りで緩みますので分解して確実に組み立ててご使用ください。



ご使用方法

2 25L マルチタンクをモーターベース上部に取付けて作業をする 工具不要

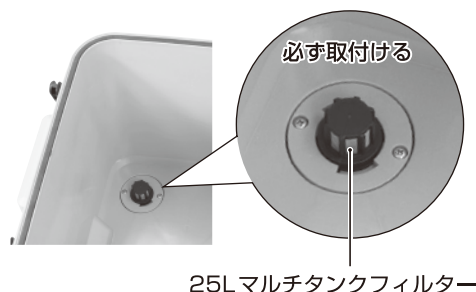
⚠ 使用前の準備・確認

25L マルチタンク

- 25L マルチタンク内側の底角に25L マルチタンクフィルターが取付けてあるか確認してください。

25L マルチタンクフィルターは必ず取付けてください。

※25L マルチタンクフィルターを取付けないと排水口にゴミが入り排水ができなくなり故障の原因になります。



⚠ 注意

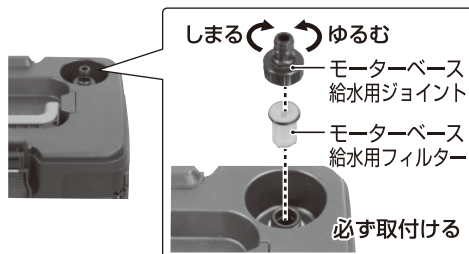
- 25L マルチタンクフィルターが破損した場合は使用を中止してください。
※販売店に25L マルチタンクフィルターをご注文してください。(P.7参照)
- ※25L マルチタンクフィルターを使用しない「モーターベースと水道を接続 (P.23参照)」または「別容器に溜めた水を使用 (P.21参照)」で使用してください。

モーターベース

- モーターベース天面の給水用ジョイント・フィルターが取付けてあるか確認してください。

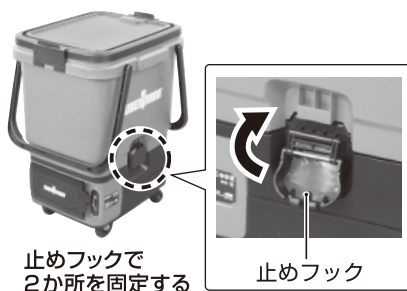
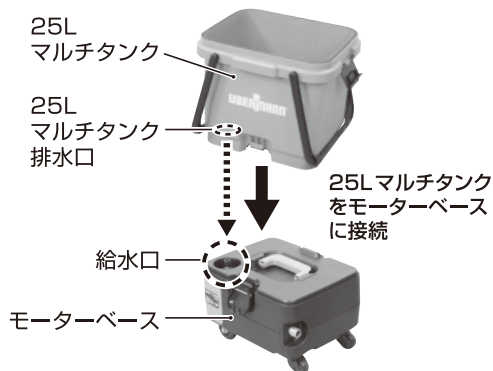
モーターベース給水用ジョイント・フィルターは必ず取付けてください。

※異物が吸入され故障の原因になります。



- ご使用後はモーターベース給水用ジョイント・フィルターを取外して清掃をしてください。
※モーターベースの給水は「モーターベースと水道を接続」「溜水を使用」のどちらでも使用されます。ゴミ詰まりなどがおこらない様に必ず清掃をしてください。

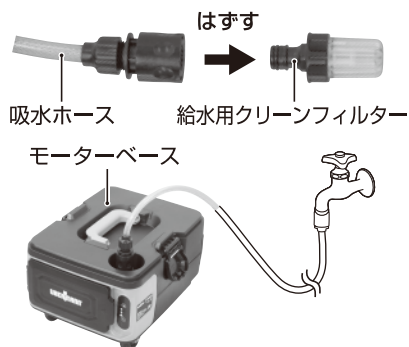
- 25L マルチタンク排水口をモーターベースの給水口にあわせてゆっくり押し込み、モーターベース両サイドにある止めフックで確実に固定してください。



ご使用方法

3 水道接続して使用する場合 **工具不要**

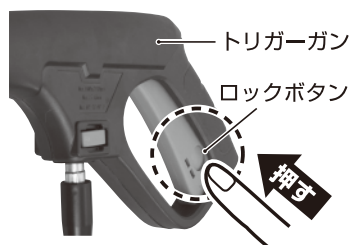
- 付属の吸水ホースから給水用クリーンフィルターを取外します。
- 吸水ホース両端のカップリングをモーターベース給水口と蛇口につなぎます。(取外す際はカップリングのリングを引きながらはずします。)
※ 蛇口には市販品の蛇口凸プラグ(ジョイント)を取付けてください。



◇ 吐出方法

4 トリガーガンロック及び解除方法

トリガーガンにはレバーを握れないようにロックが掛けられます。子どものいたずら防止、不意による操作防止の為です。グリップ内にあるロックボタンを押すとロックボタンが飛び出し引けなくなります。解除する場合は、飛び出たロックボタンを押して解除してください。



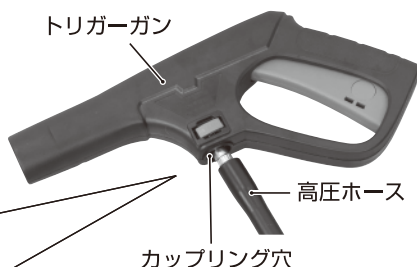
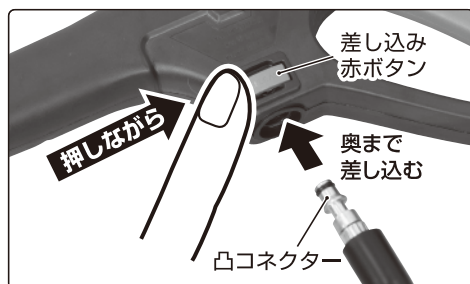
ロック状態
(押すとロック解除)



5 高圧ホースをトリガーガンに取付ける

トリガーガンのホースカップリング穴に高圧ホース片側の凸コネクターを赤いボタンを押しながらしっかり奥まで差し込んでください。
※ 確実に固定されていないと抜けて危険です。

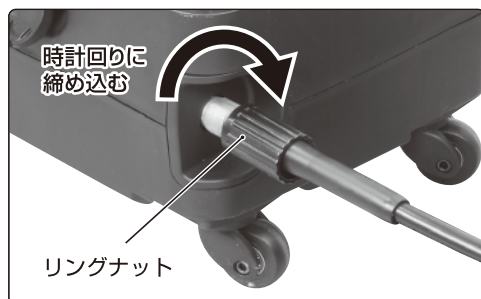
工具不要



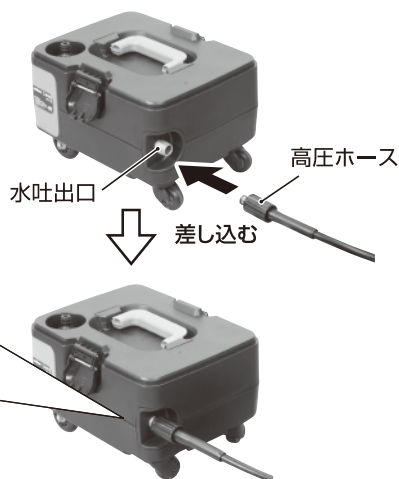
ご使用方法

6 高圧ホースとモーターベースを取付ける

高圧ホースの片側回転ナット部をモーターベース水吐出口に奥まで差し込んで、ホースにあるナットを時計回りに回してしっかり締めこんでください。
※締めこまないと水漏れが発生します。



工具不要



7 電源を入れる

電源ボタン(⏻)長押しで電源が入ります。(電源ON)
LEDライト(上)が点灯します。

電源ボタン(⏻)を押すと電源が切れます。(電源OFF)
LEDライトが消灯します。

ECOモード

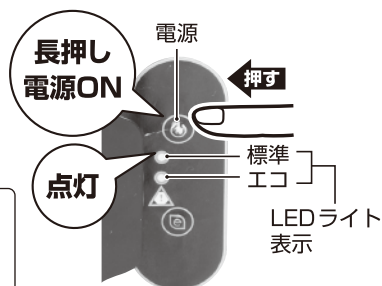
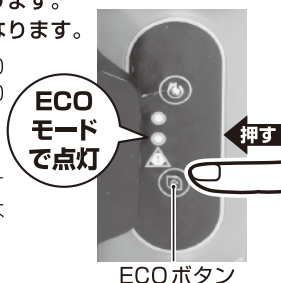
- ECOモードを使用すると電池消費が減り、作業時間が通常より長くなります。
※水圧は通常より低くなります。

電源ONの状態
でECOボタンを押すとECO
モードとなります。

LEDライト(下)点灯

再度ECOボタンを押すとECOモード解除となります。

LEDライト(下)消灯



自動電源OFF機能

標準・ECOモードどちらの場合でも電源ONの状態
で作業停止後から約3分で自動で電源がOFFになります。
引き続き作業される場合は再度電源をONにしてください。

8 5in1 ダイヤルノズルがつまった場合

◎付属のノズルクリーナーピンを使用して、詰まっている吐出穴に差し込んで除去してください。

※細い針ですので、指や手にけがのおそれがあります。



5in1 ダイヤルノズル

ノズルクリーナーピン

長期期間・冬季の保管

⚠ 警告

- 保管のときは、バッテリーパックを本体モーターベース内より必ず取外してください。
※ 漏電や感電のおそれがあります。
- 冬季は凍結のおそれがありますので、保管前に各部の水抜きを必ずおこなってください。
※ 凍結した状態で作動させると故障の原因になります。

⚠ 注意

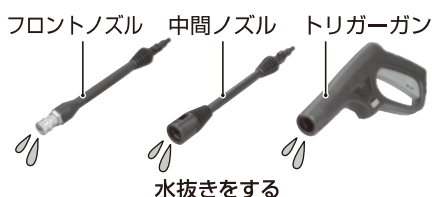
- モーターベースや25L マルチタンクの各フィルターを取外して清掃してください。
※ フィルターのゴミが固形化してフィルターの役目をせず、故障の原因になります。

1 長期・冬季の保管をするとき（凍結を防ぐ）

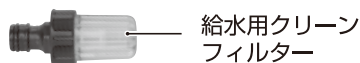
- ① モーターベース内の電池パックは必ず取外してください。
電池パックは満充電して保管してください。



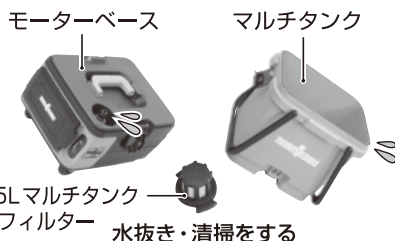
- ② フロントノズル・中間ノズル・トリガーガンを分離して、水抜きをしてください。



- ③ 給水用クリーンフィルターをご使用の場合は分解して清掃してください。
内部エレメント (P.21 参照)



- ④ モーターベースを両手でしっかりと保持し、給排水部を下にして内部の残水を抜いてください。
給水口のフィルターの清掃をしてください。



- ⑤ 25L マルチタンクの残水を抜き、25L マルチタンクフィルターを清掃をしてください。

- ⑥ 凍結のしない場所に保管をしてください。

- ⑦ 本機ご購入時のように、25L マルチタンク内に電池パック・充電器以外の付属品を収納し保管してください。



2 凍結防止のアドバイス／保管場所について

- 使用目的にもよりますが、作業最後に市販の凍結防止剤やウィンドウォッシャー等の凍結防止剤入りの明記のあるものを使用してから①～⑦の工程をおこない、保管されることを推奨します。
- 凍結後の水分が解けて流れても問題の無い場所に保管をしてください。また本機が転倒したり、移動しない平らな場所や移動しないように固定して保管してください。
※ 本機のベース部にはキャスターがあり、傾斜のある場所では自然と動きますのでご注意ください。

お手入れ・保管

お手入れのしかた

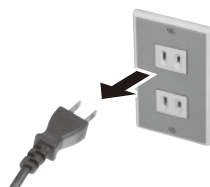
やわらかい布でふく

- 濡れた布やシンナー・アルコール・ベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。
※変色、変形、割れなどの原因になります。
- ブラシなどで泥などを落とし、乾いた布が固くしぼった布でふいてください。



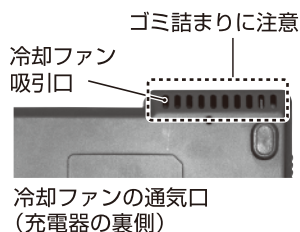
本体の汚れと点検

- ネジの緩みがないか、確認してください。緩みがある場合は締め直してからご使用ください。
※締めすぎに注意してください。破損のおそれがあります。
- 作業後には、泥などを取り除いてください。
(次回使いやすい状態に)



充電器と電池パックのごみを取り除く

- 充電器の電源プラグを必ず抜いてください。
- 充電器の通風口をブラシなどで軽く払い、ホコリを取り除いてください。
(充電器内の熱を冷ましやすくするものです)
- 充電器の接続端子のゴミやホコリ等をブラシで無理のないように取り除いてください。
- 電池パックの接続端子部分のゴミやホコリもやわらかいブラシ等で、無理な力が掛からないように取り除いてください。
※雨水などの湿気が、端子に付かないようにしてください。



保管のしかた

以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温の場所。
- 直射日光のあたる場所。
- 水や湿気などの多い場所。
- ゴミやホコリの多い場所。
- ガソリンや揮発性の高い引火物がある場所。
- 子供の手の届く場所。

電池パックを長持ちさせるためには

- リチウムイオン電池は長期(4カ月以上) 使用しない場合は、一度満充電状態にし保管してください。
- 作業中にパワーが落ちたと思ったら直ぐに作業中止し、電池を充電してください。
- 電池パックに強い衝撃を与えないでください。
- 満充電状態の電池パックを繰り返し充電はしないでください。

電池パックについて

⚠ 注意

- 指定の充電式電池パック以外を使わないでください。改造した電池パックや内部部品を交換、改造した電池パックも使用しないでください。
- 電池パックは火中への投入、加熱をしないでください。発熱、発火、破裂のおそれがあります。

リチウムイオン電池の特徴

- 充電後の自己放電がほとんどない。
- 長期に保管しない場合は、作業後に満充電状態で保管してください。
- 作業前に継差し充電が可能（使用直後の熱い電池パック以外）
- 熱に弱い。（直射日光や車内保管での熱い状態）
- 衝撃に弱い。（落下や不意の衝撃など）
- 過放電に弱い。（既にパワーが出ない状態の低電圧なのに、繰り返しスイッチ操作による過放電状態）
- 電池が満充電なのに、繰り返し満充電にする充電行為を繰り返し行くと短命になる。

リサイクルについて

- ◎ この製品に使用しているリチウムイオン電池は（専用電池パック）リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの電池パックはリサイクル活動と環境保護の為、再利用しますので、廃棄しないでください。お買い求め販売店にお持ちください。
- 不要になったリチウムイオン電池は短絡防止のため、端子部に絶縁テープ等で保護して端子部分のショートを防いでください。



仕様

●本体 UB18VHWMB509

モーター	DC ブラシレスモーター
バッテリー	リチウムイオンバッテリー
	UB18VBP50 (容量5.0Ah)
電圧	36V (18V×2)
常用吐出圧力	[ECO] 運転時 4.5MPa
	[標準] 運転時 6.0MPa
最大吐出圧力	9.0MPa
常用吐出水量	[ECO] 運転時 2.5L/min
	[標準] 運転時 3.0L/min
最大吐出水量	4.2L/min
最大自吸高さ	1.0m
最高吸水温度	40℃
25L マルチタンクサイズ (約)	幅400×奥行350×高さ340mm
モーターベースサイズ (約)	幅330×奥行300×高さ200mm
質量 (約)	9.9kg (本体のみ)
防じん・防水保護等級	IPX5

●6A充電器 UB18VCG6A

入力電圧	単相交流 100V			
入力周波数	50-60Hz			
入力容量	250VA			
消費電力	160W			
電池パック充電端子	出力電圧	DC18V	出力電流	DC6A
	出力電圧	DC5V	出力電流	DC2A
USB電源端子	端子形状 USB A型			
本機寸法 (約)	長さ179.3×幅142.7×高さ94.9mm			
質量 (約)	0.84Kg			

●5.0A電池パック UB18VBP50

本機寸法 (約)	長さ119.9×幅76.5×高さ68.7mm
質量 (約)	0.65Kg

作業時間 (1充電当たり) の目安

電池パックの種類	標準	ECOモード
18VBP25	約10分	約15分
18VBP50	約20分	約30分

改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

故障かな？と思ったときに

状 態	原 因	処 理
●トリガーガンを握っても噴射されない。 ●作動しない。 ●吐出水压が弱い。 ●吐出圧力が少し弱い。	●モーターベース電源をONにしましたか。 ●電池電圧が低い。 ●吸水ホース先端が水没していない。 ●25L マルチタンクの水量が足りない。 ●水道蛇口が開いていない。 ●エコモードを使用している。	●モーターベースの電源ボタンを長押しして電源を入れてください。 ●電池を2個共に満充電にしてください。 ●電池パックが正規の位置に差し込まれているか確認してください。 ●吸水ホース先端を完全に水没させて、水量を満タンで作業をおこなってください。 ●水道蛇口を開いてください。 ●エコモード使用は少し吐出圧力が弱いですが、作業時間が長くなる仕様設定です。故障ではありません。
●接続部分から水漏れする。	●各部の接続部分を、しっかり差し込んでいないため。 ●取付け部のリングパッキンが劣化していませんか？	●各部の接続が確実に接続されているか確認してください。 ●25L マルチタンクとモーターベースを止めフックで止めてください。 ●漏れている箇所を一度取外し再度差し込んで抜けないことを確認してください。 ●市販品・純正品をお求めください。
●使用中に停止した。 ●満充電しても、作業時間が著しく短くなった。	●電池電圧が低電圧になり過放電保護装置の作動による停止。 ●電池パックの寿命です。	●故障ではありません、電池を守る為の安全装置の作動です。作業を中止し、充電をおこなってください。 ●2個の電池パックを満充電にご利用ください。片方が満充電でも作業はできません。 ●新しい電池パックをお買い求めください。

不具合が発生した場合は、販売店にお持ち込み、修理依頼をお願いしてください。個人での分解は絶対に行なわないでください。

※事故やけがの原因になります。修理が出来なくなる場合があります。

修理について

警告

- 保守、点検の際は、必ず電池パックを本機より取外してください。
※電池パックを取付けたまま行くと、不意に作動して事故の原因になります。
- 修理の際は、自分で分解・修理しないで、必ずお買い上げの販売店にお申し出ください。

修理料金の仕組み

- 修理料金：基本料（修理検知）有料（商品によって異なります）
- ◎技 術 料：有料⇒診断・故障場所・修理・調整・修理後の点検作業、その他にかかる手間代、費用。
- ◎部 品 代：有料⇒修理に使用した部品・及びその他補助材料代です。

販売元

株式会社 コメリ

新潟県新潟市南区清水4501-1

お客様問合せ窓口：Tel. 025-371-4805

